

# 地域移行に係る課題の解決に向けて

枚方市社会福祉審議会障害福祉専門分科会  
障害福祉施策意見交換会

# ■意見交換会

## 1. 委員構成

氏 名	所 属 等
日野 裕	障害福祉専門分科会
安田 雄太郎	障害福祉専門分科会
山本 佳代	障害福祉専門分科会
長尾 祥司	枚方市自立支援協議会
原田 かをる	枚方市知的障害者福祉ネットワーク
松浦 武夫	枚方市社会福祉協議会
牧 多実男	障害企画課
田中 幸夫	障害支援課

# ■意見交換会

## 2. 開催状況

第1回	令和6年6月5日（水）	午後1時～
第2回	令和6年7月4日（木）	午後2時～
第3回	令和6年7月31日（水）	午後1時30分～
第4回	令和6年11月8日（金）	午後3時～
第5回	令和6年12月12日（木）	午後1時30分～
第6回	令和7年1月8日（水）	午前10時～

※会場はいずれもラポールひらかた 研修室

# ■地域移行について（必要な5つの機能）

## 相談

基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援事業とともに地域定着支援を活用してコーディネーターを配置し、緊急時の支援が見込めない世帯を事前に把握・登録した上で、常時の連絡体制を確保し、障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に必要なサービスのコーディネートや相談その他必要な支援を行う機能

## 地域の体制づくり

基幹相談支援センター、委託相談支援事業、特定相談支援、一般相談支援等を活用してコーディネーターを配置し、地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制の確保や、地域の社会資源の連携体制の構築等を行う機能

## 緊急時の受け入れ・対応

短期入所を活用した常時の緊急受入体制等を確保した上で、介護者の急病や障害者の状態変化等の緊急時の受け入れや医療機関への連絡等の必要な対応を行う機能

## 専門的人材の確保・養成

医療的ケアが必要な者や行動障害を有する者、高齢化に伴い重度化した障害者に対して、専門的な対応を行うことができる体制の確保や、専門的な対応ができる人材の養成を行う機能

## 体験の機会・場

地域移行支援や親元からの自立等に当たって、共同生活援助等の障害福祉サービスの利用や一人暮らしの体験の機会・場を提供する機能

## ■体験の機会・場について

### ハード面

- ・障害の種別に関わることなく使用できるよう、バリアフリーの居室を確保
- ・居室の賃貸契約、維持管理は事業者で行う

### ソフト面

#### 利用者

- ・施設、病院から地域生活を希望する人
- ・親元やグループホームから単身生活を希望する人
- ・グループホームや施設への入所を希望する人 等

#### 実施者

- ・市、障害福祉サービス事業所（居宅・重訪・グルホ・日中系事業所）及び相談支援事業所等の連携による
- ・実施事業所については登録制の運用を検討

## ■体験の機会・場について

### ソフト面

#### 支援内容

- 個別案件ごとに関わりの深い事業所が中心となり、アセスメントとプログラムの作成、実施を行う
  - ① 市と事業所等が連携してアセスメント会議を開催
  - ② 事業所による支援計画の作成
  - ③ 支援計画に基づき福祉サービス（居宅介護・移動支援・生活介護等）を体験利用
  - ④ 体験後、アセスメント会議を実施し、その後の支援方針を協議する

#### 事業費

- 居室の維持経費（家賃、光熱水費等）  
契約主の事業者に委託料として支払う（【参考】54,000円／月：陽だまり）
- コーディネーター費  
支援期間等に応じて事業費を支払う
- サービス費  
支援計画によるサービス提供については、個別給付として支給決定し事業所との契約を基にサービス提供、利用を行う

# ■体験の機会・場について

## 利用につなげるアプローチ

### 個別対応

- ・市、事業所による利用希望者の把握

- ・入所待機者等への働きかけ

リーフレット「地域で生活するために」（案）を活用し、区分認定調査や施設入所の相談時等の機会に当事者及び家族に対し、今後の日常生活を送るための選択の一つとして自立生活に向けたサービス等の提案を行う。

### 広報・発信

- ・「地域移行」の取組を市として発信

ホームページ、関係機関等への広報、出前講座等

## ■体験の機会・場について

### 今後のスケジュール（予定）

令和7年 2月3日 枚方市社会福祉審議会 第2回障害福祉専門分科会

4月以降 意見交換会の開催（継続）

枚方市社会福祉審議会 障害福祉専門分科会の開催

10月以降 事業実施に向けた庁内協議 予算要求

令和8年4月 事業開始